

仙台奥羽ロータリークラブ

2021-2022

活動報告書（2021 年 12 月 31 日）

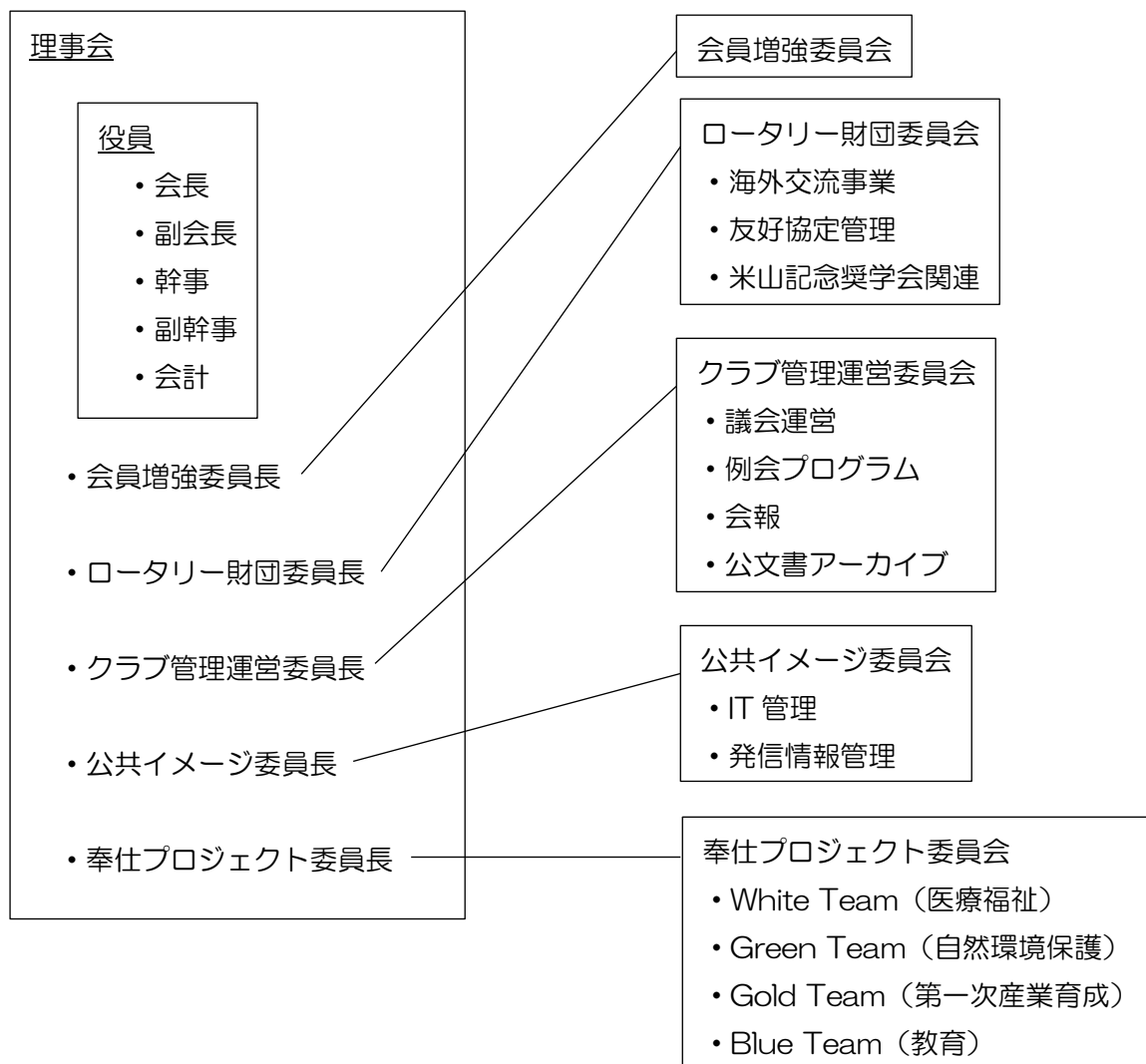
目次

S1	クラブ資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
S2	仙台奥羽ロータリークラブ組織図・・・・・・・・	3
S7	各委員会事業計画と進捗・予算・・・・・・・・	4
	1) 会員増強委員会	
	2) ロータリー財団委員会	
	3) クラブ管理運営委員会	
	4) 公共イメージ委員会	
	5) 奉仕プロジェクト委員会	
S8	会員の移動・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
S9	仙台奥羽ロータリークラブ諸細則・・・・・・・・	9

S1 クラブ資料

- 1) 創立 2021 年 7 月 1 日
- 2) 例会場 医療法人総志会 モークシャタウンホール
- 3) 例会日時 毎週火曜日 午後 7 時より（第 5 週火曜日を除く）
- 4) 使用言語 日本語または英語
- 5) ホームページ URL <http://so-rc.jp>
- 6) メールアドレス sorc@munakata-cl.jp
- 7) 事務局
〒989-3123 仙台市青葉区下愛子字観音堂 1-1 医療法人総志会内
TEL 022-399-6876
FAX 022-399-6877
事務局員 宗像恵
- 8) 会員（2021 年 12 月 31 日現在）
正会員 24 名

S2 仙台奥羽ロータリークラブ組織図 2021 年 12 月 28 日改定



S7 各委員会事業計画と進捗・予算

1) 会員増強委員会

当クラブのパンフレット、ポスターを作製する。

当クラブの活動に賛同頂き、志を共に活動頂ける会員の増強を図る。

今年度末までに 50 名正会員規模のクラブ構成を目標とする。

(予算額：10 万円+5 万円補正)

◆進捗

- ・クラブパンフレット作製終了
- ・会員カテゴリーの追加：賛助会員制度の制定
- ・会員募集パンフレット作製終了

2) ロータリー財団委員会

奉仕プロジェクト委員会と連携し、奉仕事業の推進にあたる。

事業目的が会長の事業方針に則っているのか検証・監督を行う。

事業規模に応じて、他クラブとの連携を促進し、グラントの申請管理を行う。

他ロータリークラブとの友好協定締結関連作業と協定の管理を行う。

ロータリー米山記念奨学会関連事業を担当する

(予算額：奉仕プロジェクト委員会と合算)

◆進捗

- ・ハイチ地震お見舞い通信
- ・カブール（アフガニスタン）現状確認通信
- ・友好協定締結依頼対応
ルワンダ・バングラディシュ・フィリピン・トルコ・ナイジェリア・ネパール
- ・クラブ内米山記念奨学会寄付制度の制定
- ・クラブ内ロータリー財団寄付制度の制定

3) クラブ管理運営委員会

仙台奥羽ロータリークラブの円滑な運営とその仕組みづくり。

理事会・例会・クラブ協議会の円滑な運営の為に土台作り。

例会プログラム策定、議事録管理、議会運営にかかわる。

(予算額：20 万円)

◆進捗

- ・会議事務運営：クラブフォーラム・クラブ協議会機能の確定
- ・議事録のアーカイブ化
- ・月報の公式文書登録とアーカイブ化
- ・外部卓話運営
- ・クラブ総会運営
- ・会長ノミニー選挙管理

4) 公共イメージ委員会

クラブホームページを立ち上げる。

当クラブへの入会を検討する見込みのある人へクラブの魅力を的確に届けるとともに、コミュニティ機能を盛り込み、会員間のコミュニケーションの機会を増やすための枠組みを構築する。

(予算額：60 万円)

◆進捗

- ・クラブホームページの作成完了
- ・ホームページ維持管理の外部委託交渉中

5) 奉仕プロジェクト委員会

自然環境保護、第一次産業育成、教育を中心に持続可能な社会実現に向けた取り組みを行う団体、個人を支援するとともに自らも社会奉仕を介し、サステナブルな社会実現に向けて取り組む。

- ・Green Team の設立 Global Climate Pledge を遵守し、クラブ内や地域の啓蒙を行い、世界温暖化防止活動促進に資する活動を行う。

(予算額：20 万円)

◆進捗

- ・奉仕 4 部門の設立
 - ① White Team：医療法人総志会との共催で新型コロナウイルスワクチン団体接種支援を行った。Essential Worker（学校・教育関係者、金融機関など）および主に愛子地区在住市民対象に実施。
 - ② Green Team：Global Climate Pledge 調印とクラブ内浸透

Community

- Share this Pledge and get at least one NEW org/group to sign
- Join/Support/Collaborate with a local climate organization (s)
- Support and Advocate for positive climate initiatives
- Provide information to the community regarding climate change
- Partner/support/ collaborate with local sustainable businesses
- As often as possible , be positive and inspirational in your message to others
- Share our existing Sustainability Plan with the public

Team

- Encourage your team to sign the individual global climate pledge
- Establish a Green Team
- Inspire your team to VOTE regularly
- Create a sustainability plan
- Have a fun informational session related to climate for your team
- Include climate statistics in newsletter

Energy

- Perform an energy audit
- Turn down heating and/or turn up air conditioning thermostats to reduce usage
- Utilize fans to cool air
- Utilize Natural light to reduce lighting usage
- Install light sensors or Turn off lights when not in use
- Reduce Vampire energy by unplugging electronics when not in use
- Purchase only energy efficient appliances/electronics
- Install Wind or Solar energy

Waste

- Start a recycling program
- Provide re-useable cups as opposed to disposable
- Start composting food waste
- Commit to go Zero Waste
- Commit to reduce plastic

Transportation

- Provide incentives for team to ride bicycle or walk to work/org
 - Set up Ride-Share program
 - Allow team to Telecommute at least once a week
 - Provide incentives for team to use public transportation
 - Utilize more online meetings vs travel/in person meetings
 - Maintain Vehicles properly
 - Go Electric or Hybrid on any new purchase
-
- プラスチックゴミ削減事業調査
 - 医療ゴミ削減提案：ゴミ問題の聖域概念打破を目的とする
 - 生活ゴミ削減提案：生活プラゴミの象徴、ラッピングの代替提案
- ③ Gold Team：国産漆産業支援調査
- ④ Blue Team：義務教育機関への正会員による学校訪問（校内卓話）事業の告知

S8 会員名簿

1) 職業分類

- 1-1 医術：黒澤大輔
- 1-2 病院及び医療施設：宗像靖彦
- 1-3 医療従事者：伊藤将
- 1-4 医薬：成瀬麻紀・新森一弘・上原研一
- 1-5 医療器具及び機械：菅原宣和
- 1-6 福祉：堀裕之
- 1-7 福祉従事者：米山卓哉
- 2-1 印刷及び出版：佐藤良幸
- 2-3 写真：沼田孝彦
- 6-1 日用品雑貨：岩渕雄司
- 12-2 保険：櫻田敦彦
- 13-1 建設業：鈴木壘
- 14-1 情報、調査サービス：田村祐子
- 14-2 有資格職業：久世尚志
- 14-3 ビジネスサービス：林宙紀
- 14-4 コンサルタント、デザイナー：香野朋広・桶谷裕人
- 14-8 不動産業：岩本日出貴
- 16-1 スポーツ：色川冬馬・田仲智子・志村雄彦
- 17-2 被服工業：熊谷修

2) 会員の移動

・退会

雨宮悠天（2021 年 12 月 7 日） 舩渡忠男（2021 年 12 月 7 日）

・正会員登録

佐藤良幸（2021 年 12 月 8 日）

田村祐子（2021 年 12 月 17 日）

桶谷裕人（2021 年 12 月 21 日）

岩本日出貴（2021 年 12 月 21 日）

志村雄彦（2021 年 12 月 24 日）

S9 仙台奥羽ロータリークラブ諸細則（令和 3 年 7 月 13 日）

改定 令和 3 年 12 月 28 日改定

【正会員】

- 1) 入会にあたっては、当クラブ正会員 2 名以上の推薦を必要とする。
- 2) 新入会手続きは 7 月または 1 月とする。

【予備会員】

- 1) 正会員登録以前の入会希望者を予備会員とする。
- 2) 予備会員期間中は会費納入免除とする。

【賛助会員】

- 1) 当クラブの活動趣旨に賛同し、活動への参加を希望する市民、団体を賛助会員とする。
- 2) 賛助会員は当クラブ正会員 1 名以上の推薦を必要とする。
- 3) 賛助会員は当クラブ臨時例会、奉仕プロジェクト委員会会議、奉仕プロジェクト委員会内 Team への参加を可能とする。
- 4) 賛助会員は当クラブ独自の会員であり、賛助会員個人情報は当クラブ理事会において厳重に秘匿管理する。

【例会】

- 1) 原則として毎週火曜日 19 時よりハイブリッド開催とする。
- 2) 理事会の定める臨時例会及び会議、奉仕活動への参加をもってクラブ内メイクアップと認める。但し活動に際してはロータリー記章を装着することとする。
- 3) 第 5 火曜日は休会とする。
- 4) 第 1 火曜日または第 2 火曜日例会をクラブ協議会とする。
- 5) 正会員はクラブ事業に関する意見及び提案をクラブフォーラムにおいて表明し、議案としてクラブ協議会に諮ることができる。議案は、クラブ管理運営委員会に提出し、クラブ協議会開催前日までに会員に公知することとする。
- 6) 原則として定期例会後に理事会を開催する。
- 7) 例会のビジター・メイクアップ規定
 - ・参加費は徴収しない
 - ・会場参加またはリモート参加が可能である
 - ・参加希望者は例会開催 48 時間前までにクラブ事務局に電子メールまたは FAX を送付することとする。
- 8) 毎月第一日曜日 8 時より、臨時例会を開催する。この例会は、医療法人総志会が

主催する「MR オープンカフェ第一部」を共催することによって充てられ、クラブ内メイクアップ対象とする。

- 9) 例会のメイクアップについては 1 単位を 1 例会分とし、以下をクラブ内メイクアップ対象とする。
- ・委員会参加 1 単位
 - ・クラブ事業参加 1 単位（午前と午後にわたる事業は 2 単位）
 - ・調査活動及び報告 2 単位

【役員】

- 1) 副幹事も役員に含める。
- 2) 当クラブでは会場監督を置かない。
- 3) 役員はクラブ運営に必要な調査等を会員に依頼することができる。
 - ・依頼内容・調査結果は理事会に報告するものとする。
 - ・調査等を担当した会員は調査に要した時間を、クラブ内メイクアップに充てることができる。

【委員会】

- 1) 委員会会議開催は委員長の権限とし、会議参加をもってクラブ内メイクアップに充てることができる。会議議事録を作成し、理事会に提出することとする。
- 2) 会長は、委員会会議開催を委員長に要求することができる。
- 3) 奉仕プロジェクト委員会に以下の 4 部門を設置する
 - ・White Team：医療衛生関連奉仕を目的とした活動を行う。
 - ・Green Team：自然環境保護及び Global Climate Pledge 関連奉仕を目的とした活動を行う。
 - ・Gold Team：第一次産業育成関連奉仕を目的とした活動を行う。
 - ・Blue Team：教育関連奉仕を目的とした活動を行う。
- 2) 奉仕プロジェクト委員会内 4 部門は、それぞれ正会員のチームリーダーが統括する。
- 3) ロータリー財団委員会はロータリー米山記念奨学会関連事業を担当する。

【会費】

- 1) 正会員の年会費を 10 万円とする。
- 2) 会費は一括または半期ごとの期日までに 5 万円を支払うものとする。
- 3) 会費より半期あたり 1000 円を米山記念奨学事業協力費として充当する。
- 4) 会費より半期あたり 3000 円をロータリー財団寄付金として充当する。
- 5) 出資する寄付金が米ドルの際、日本円で承認された金額は 100 円あたり 1 米ドルとして承認を受けたものとみなす。

- 6) 賛助会員半期年会費を以下に規定し、半期ごとの期日までに支払うものとする。
- 18 歳未満 ー□ 1000 円
 - 18 歳以上 ー□ 3000 円
 - 団体 ー□ 5000 円
- 7) 賛助会員会費は、会員の希望により「目的会費」として奉仕プロジェクト委員会内の個別 Team 予算に組み入れることを可能とする。

【寄付】

- 1) 当クラブは善意の寄付を受けることができる。

【公式文書】

- 1) 当クラブの公式文書は英文にてアーカイブされることとする。

令和 3 年 7 月 13 日 承認
令和 3 年 7 月 20 日 改定
令和 3 年 8 月 3 日 改定
令和 3 年 8 月 10 日 改定
令和 3 年 8 月 17 日 改定
令和 3 年 8 月 31 日 改定
令和 3 年 9 月 14 日 改定
令和 3 年 10 月 26 日 改定
令和 3 年 12 月 28 日 改定